

日高市地域公共交通計画の一部改訂（案）への市民コメント実施結果について

- 募集期間：令和8年1月28日（水）から令和8年2月20日（金）まで
- 周知方法：市広報紙、市ホームページ（電子申請含む）、行政情報コーナー、各公民館、生涯学習センター、総合福祉センター「高麗の郷」、文化体育館「ひだかアリーナ」
- 意見提出者数：1名（1件）

No	日付	提出方法	氏名	提出意見（原文のまま）	市の考え方（回答）	修正の有無
1	2/9	電子申請	****	<p>高麗川駅自由通路開通に併せて新しい東口停留所を開設してからも、旧東口停留所を名称変更のうえ残すと案にあります。近隣スーパー目的の「おでかけ」が多いと考えてのことと思いますが、自動車では新旧の東口停留所は目と鼻の先の距離であるため、こま川団地方面からの「行き」も「帰り」も新旧停留所双方に停車するのは、運行の手間暇が多くなりすぎます。</p> <p>駅東のスーパーからの徒歩による距離においては、図書館等のある生涯学習センター停留所のほうがむしろ近いと思いますので、旧東口停留所にも停車するのは、こま川団地方面から駅に向かう「行き」のみとし、「帰り」は（現在もこま川団地方面に向かうときのみの停車となっている）生涯学習センター停留所から乗車する運行にすれば、無駄を省けると考えます。</p> <p>併せて、現状、駅からこま川団地方面に向かう際、スーパー南側の側道から生涯学習センター停留所に向かう経路を取っていますが、こま川団地方面から旧東口停留所を通り新東口停留所そこから東に進んで、生涯学習センター北側入口から進入して生涯学習センター停留所に向かう経路に変更すれば運行経路を短縮でき効率的ではないでしょうか。</p> <p>なお、おでかけワゴンの利用において、スーパー利用目的が多く高齢者の利用も比較的多く、いわゆるキャリーカートや購買物品の持込みも多いとの認識に立ち、ワゴン車両内の通路（動線）がふさがりやすく、二人席を一人で占有するようなことも起こりやすいという想定をなさるべきです。未利用（デッド）スペースとなっている後部荷室の床下空洞を補強したうえで、その後部荷室に二人がけ座席の真ん中寄りの座席2、3席を移設ほとんどの座席を一人がけにして車両内の動線を拡幅する対策を追加で盛り込んでいただきたく願います。以上、経路の変更と、ワゴン車両の座席配置の変更、2点の追記を提案します。</p>	<p>運行経路につきましては、高麗川駅東口の開設に伴うおでかけワゴン高麗川駅系統の運行ルート変更にあたり、現在の高麗川駅東口停留所については、実証運行の各停留所別乗降人数の実態から JR 八高線の地下道から高麗川駅西口方面地域の利用があることから、四反田堀停留所として設置しています。</p> <p>また、生涯学習センター敷地内（駐車場）の通行については、施設の安全管理上、敷地内を通り抜けすることはできません。</p> <p>ワゴン車両の座席配置の変更につきましては乗車定員が減少してしまい利用者への対応ができないこと、車両の構造変更該当しシートベルト警告灯など保安基準の対応が必須となることなどから、安全輸送の観点からも車両の改造を行う予定はありません。</p>	無